

SHIMIN PRESS の
バックナンバーは
インターネットで
ご覧頂けます。

WEB SHIMIN
<http://www.shimin.info>

SHIMIN PRESS

市民プレス：第6号

2002年11月01日
(隔月刊、無料配布)
発行人 特定非営利活動法人
「市民フォーラム」
原 昭二
編集人
制作・印刷
FAX
〒353-0004
埼玉県志木市本町5-18-24



大型クレーンが林立する浄水場

① 朝霞浄水場の「高度浄水施設」改修工事
朝霞市宮戸一丁目に所在する「東京都水道局」の大規模な工事がはじまつた。その周辺に居住している市民は、広大な浄水場の敷地に林立する大型クレーンを眺め、何事が起ころうとしているのかをいぶかつている。東京都が所有するこの土地は、朝霞市にあるが、市当局から市民に対する情報は無い。この工事について、浄水場当局にたずねると、より安全でおいしい水を求める改良工事で、高度の浄水施設を構築する計画実施中のことである。

朝霞浄水場の原水は、利根川中流域の利根大堰から武藏水路を経たのち荒川を下り、秋ヶ瀬取水堰で取水、浄水場に入る。近年河水の質が悪化し、これまで粉末活性炭処理で対応してきたが、その処理作業が限界に近づいたという。そこでより良い処理法の検討から、オゾン処理と生物処理・活性炭処理を組み合わせた「高度浄水施設」の導入に踏み切ったもので、すでに金町、三郷の浄水場で利用され、良い結果を得たので、朝霞浄水場にも構築することが決まった。

オゾンは抜群の酸化力をもち、池の底部から噴出させてこれを水と接触させ、カビ臭原因物質やトリハロメタンのもどとなる物質を分解することができる。自分の暮らしをよくするために、環境影響の説明会を開いたが、これがはじまるのか。

新聞の折込みで「朝霞浄水場常用発電設備整備事業」の「環境影響評価準備書説明会」が開かれたことを知り、記者は9月10日午後6時半、その説明会場の前に赴いた。説明会は朝霞市宮戸、志木市本町、さいたま市桜岸、和光市松の木島町、新座市野火止、戸田市美女木、富士見市水谷で、高層住宅を建設するための商業地域の建設ははじまる。

その3、火力発電のエネルギーに使うガスの供給は、石油の備蓄が必要になる。その4、発生する炭酸ガスの地球温暖化への影響は避けられないでは?

その5、このような大きな事業計画は、進行する過程で地元（朝霞市、志木市など）との意見交換が行われたのだろうか? 聞くところによると、この計画はすでに昨年の10月、（株）日立製作所を優先交渉者として選出し、契約を締結、新たに日立製作所が出资して「朝霞・三菌ユーティリティーサービス」と称する企業が特別の目的をもつて設立されていった。メディアに対しても報道は配布されていなかった。

この企画が、自分たちのまわりの利便性が良くなり、環境が良くなれば歓迎する。したがって「環境影響の説明会」と聞けば、何か悪化する恐れがある計画がはじまるのか。まず記者の頭をよぎったのは、このことである。もともと住民は自分の意思で居住地を定め、穏やかな日々の暮らしを営んでいた。何故このように広範囲の住民に「準備書」の内容を説明するのか。また記者の頭をよぎったのは、このことである。自分が多くの人が多かつたが、動することもなく、筋を通すといふ姿勢に徹していた。

住民の質問は不安を訴えるものが多かつたが、動することはなく、筋を通すといふ姿勢に徹していた。なぜなら、この事業が必要なのか、その理由は明快なものではなく、理由は特権的であり、その権力によるものである。自分の暮らしをよくするために、自分たちのまわりの利便性が良くなれば歓迎する。したがって「環境影響の説明会」と聞くところによると、この計画はすでに昨年の10月、（株）日立製作所を優先交渉者として選出し、契約を締結、新たに日立製作所が出资して「朝霞・三菌ユーティリティーサービス」と称する企業が特別の目的をもつて設立されていった。メディアに対しても報道は配布されていなかった。

この企画が、自分たちのまわりの利便性が良くなり、環境が良くなれば歓迎する。したがって「環境影響の説明会」と聞くところによると、この計画はすでに昨年の10月、（株）日立製作所を優先交渉者として選出し、契約を締結、新たに日立製作所が出资して「朝霞・三菌ユーティリティーサービス」と称する企業が特別の目的をもつて設立されていった。メディアに対しても報道は配布されていなかった。

風雲急を告げる 大規模開発事業は 自白押し

新聞の折込みで「朝霞浄水場常用発電設備整備事業」の「環境影響評価準備書説明会」が開かれたことを知り、記者は9月10日午後6時半、その説明会場の前に赴いた。説明会は朝霞市宮戸、志木市本町、さいたま市桜岸、和光市松の木島町、新座市野火止、戸田市美女木、富士見市水谷でも開かれた。何故このように広範囲の住民に「準備書」の内容を説明するのか。まず記者の頭をよぎったのは、このことである。自分が暮らす地域が良くなれば歓迎する。したがって「環境影響の説明会」と聞くところによると、この計画はすでに昨年の10月、（株）日立製作所を優先交渉者として選出し、契約を締結、新たに日立製作所が出资して「朝霞・三菌ユーティリティーサービス」と称する企業が特別の目的をもつて設立されていった。メディアに対しても報道は配布されていなかった。

この企画が、自分たちのまわりの利便性が良くなり、環境が良くなれば歓迎する。したがって「環境影響の説明会」と聞くところによると、この計画はすでに昨年の10月、（株）日立製作所を優先交渉者として選出し、契約を締結、新たに日立製作所が出资して「朝霞・三菌ユーティリティーサービス」と称する企業が特別の目的をもつて設立されていった。メディアに対しても報道は配布されていなかった。

この企画が、自分たちのまわりの利便性が良くなり、環境が良くなれば歓迎する。したがって「環境影響の説明会」と聞くところによると、この計画はすでに昨年の10月、（株）日立製作所を優先交渉者として選出し、契約を締結、新たに日立製作所が出资して「朝霞・三菌ユーティリティーサービス」と称する企業が特別の目的をもつて設立されていった。メディアに対しても報道は配布されていなかった。

この企画が、自分たちのまわりの利便性が良くなり、環境が良くなれば歓迎する。したがって「環境影響の説明会」と聞くところによると、この計画はすでに昨年の10月、（株）日立製作所を優先交渉者として選出し、契約を締結、新たに日立製作所が出资して「朝霞・三菌ユーティリティーサービス」と称する企業が特別の目的をもつて設立されていった。メディアに対しても報道は配布されていなかった。

この企画が、自分たちのまわりの利便性が良くなり、環境が良くなれば歓迎する。したがって「環境影響の説明会」と聞くところによると、この計画はすでに昨年の10月、（株）日立製作所を優先交渉者として選出し、契約を締結、新たに日立製作所が出资して「朝霞・三菌ユーティリティーサービス」と称する企業が特別の目的をもつて設立されていった。メディアに対しても報道は配布されていなかった。

この企画が、自分たちのまわりの利便性が良くなり、環境が良くなれば歓迎する。したがって「環境影響の説明会」と聞くところによると、この計画はすでに昨年の10月、（株）日立製作所を優先交渉者として選出し、契約を締結、新たに日立製作所が出资して「朝霞・三菌ユーティリティーサービス」と称する企業が特別の目的をもつて設立されていった。メディアに対しても報道は配布されていなかった。



自然と暮らしを守る
市民団体の発足

が確認されているという。
ところが、この「段丘疊層
からの湧水が直接觀察でき
る」という都市部では類を
見ない自然を取り壊し、人
工建造物に変えるという計
画が、一九九一年、新座市に
よって打ち出された。この
計画に反対の声を上げたの
が新座市民であり、その中
心となつて運動したのが
「新座の自然とくらしを守る
市民の会」である。

ものを広くとらえていた
からにはかならない。そ
の後、栗原「一日の両山の開
発反対運動」、野寺二丁目の某
土木会社の資材置き場撤去の
運動、新座市本道の赤水をな
くす運動、マンショングループ阻
止運動、野火止用木の清流化
とふたかけ問題、各地の緑を
守る運動、学校給食センター

長い間この会の世話を
されてきた世話人代表のソ
ロモンさんが6月25日にお
なりになりました。

新座市民にとつては周知の妙音沢湧水。この妙音沢湧水、斜面林を天然記念物として残そうという運動が展開されていることを、近隣の市民の方々は存じだろうか。

妙音沢湧水は新座市営墓地の近く、市場坂と油面坂の間にある斜面林に湧く水流で、武藏野台地の段丘崖下から大沢、小沢の二筋の流れを作り、黒目川に注いでいる。梅雨から夏にかけては、現在でも最大毎分三トンを越える豊富な水量を誇り、この清冽水域にはブルナリアやサワガニ、ヘビトンボなどの貴重な水生生物が生息している。また、湧水のある斜面林にはカタクリやニリンソウなどの植物が自生するほか、希少種を含む五百種類以上の植物が確認されているといふ。

ところが、この一段丘崖曾

新座市民の会の発足は古く、一九七四（昭和四九年）六月、すでに二八年の歴史を有する市民団体である。平成の結成のきっかけは、平林寺境内林の近辺に、日本主毛公園が八／十一番地で

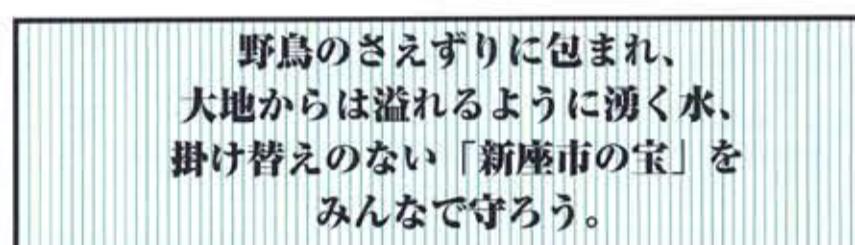
化反対の運動、農業問題への取り組み、妙高・糸魚川面林のかタクリ自生地の保護を求める運動などを、例挙にいたしません。ここに挙げたものはない。ここに挙げたものは、初期の運動のほんの一部で、一八年の間には数え切れない問題に対峙してきてるのである。

市民として人として

この五月二十九日、新座市民の会では、妙見沢水・斜面林の県天然記念物指定を求める要望文書一四人分を、県に提出している。今後は「審議会の傍聴や議事録の公開を請求しながら、これを第一歩に粘り強く働きかけていくつもり」だという。

新座市民の会の「私たちの主張」を読むとき、私たちがすべての国民の主張であることに気づくはずだ。新座市民の会の活動は、我が国にふりかかって初めて声をあげるのでなく、常日頃から周辺の自然環境や利潤追求するだけの強引な開發に敏感に反応する思考を持つておくべきであることを、改めて教えてくれたのではないだろうか。なおおおきな市民の会では記念誌や会報も発行している。

連絡先：新座の自然とくに
しを守る市民の会
代表：初留祐一
〒 352-0024
新座市道場2-6-3-5
石井方



眼をつむつて115名

慶應高校
開発

A medium shot of a man in a dark suit and tie standing behind a light-colored wooden desk. He is looking down at some papers on the desk. In the background, there are shelves with various items and a painting on the wall.

志木市駅前商業地区に近い慶応志木高校のキャンバス、その一部、約一万數千坪、平米（約四千坪）が大手不動産会社に売却された。この情報が近隣で暮らす市民の耳に届いたのは、盛夏の頃であった。

武藏野の雑木林を残した慶應高校のキャンバスは、学生の勉学のためにのみ、豊かな環境を与えるだけで、都市化が急速に進んで自然をほとんど失つてしまつたこの地域の貴重性ではない。都市化が昭和の時代から始まつたこの地域の貴重性を財産となつているのだ。かつて江戸時代から昭和の時代まで、新座市から志木市にかけて大地を潤し、豊かな収穫によって人々の生活を支えてきた。「野火止田用水」は、広大な樹林を育み、天然の恵みを惜しむことをよく与えてきた。しかしいまその面影は、ここ慶應高校の敷地の中にしか残されていない。

1、志木市は自然の保全を重要な課題として取り上げている。したがって問題の解決は、行政としても直に取り組むべきである。

平成十九年度の「自然環境調査」で、慶應志木高校内の台地上緑地を「保全が望まれる植物群落が存在する地域、森林性の鳥類の多様性の高い地域、希少な鳥類

業者と志木市当局に要請するための署名を開始した。この流れは、つい先日、朝霞市のハケの山の土地売買でのそれとまさしく瓜二つであつた。ハケの山の場合には、すでに本紙も取材して報告したが、市民との話し合いが難航し、市民側は「仮処分」という法律的な手段を用いたが、その途上で雑木林は伐採され、幸運い測量、地質調査、設計を経て着工されたことは皆様ご存じの通りである。基礎工事は急ピッチで進み、モルタルームの設置、販売窓口も活発に行われている。驚くべきは、手回しの良い整然とした企業体の展開の手並みである。この仕組みは自然環境を守らなくてはとの関係者の決意が到底立ち打ちできるものではな

この自然環境の保全についての動きはどうであつたか。聞くところによると、慶應側は、理事会で売却を決め、まず志木市に購入を打診したことである。市側は財政困難を理由として拒絶、また市議員有志は埼玉県に援助を働き掛けたが不可能との結論になり、大手不動産への売却が決まった。その結果二百所帯と推定される集合住宅の建設に向かうものと思われる。

A photograph of a large, mature tree with a wide canopy of dark green leaves. The tree is positioned in the center of the frame, surrounded by a lawn and other trees in the background under a clear sky.

さらに志木市は自然重視の条例（平成十三年）を行っており、そこには「今ある白いメッセージを皆で共有します」などとあります。また、志木市の理想のイメージを残す、「志木市の理想のイメージを残す」などの理念を述べています。

2、「縁に想いを寄せ会」には、志木まちづくり懇談会、志木市の市民会議のメンバーとして、また記の行政による環境調査会、基本計画作成に関わる方々が多数参加している。この活動は縁を大切にし、史を継承する人々が「計畫を作成するが何でも阻止しよう」という願いが欲しい」という願いがされている。

当NPO「市民フォーム」は「公共参加」を確

が確認された地域】に該する保全重要地域としている。平成十一年の環境基本計画、平成十二年の都市画マスター・プラン、都市観形成基本計画、平成十一年の緑の基本計画においても、市民のための市民による樹林の保全が取り上げられ、慶應高校の樹林地は全のための地区として指す候補地となつていて台地に残る緑地のコトハ（核）と位置付けている。市街化に伴つて孤立してしまった緑地をネットワーク化する拠点として、市民の草しにこつて頑丈で重要な

正面シンボルの銀杏

即ち、めでしを画と画歴した前識りるいま、才然施生

あらすじ一、足保らよて三景計本い當
た数用ひと物語其増えたり。是れに名の

An aerial photograph showing a dense urban area with many houses and green spaces. The houses are mostly single-story or low-rise buildings, interspersed with larger trees and some larger structures, possibly parks or industrial buildings.

。慶心義塾が經營上の
で広大な敷地の一部を
売りしたのは実は今回
じめてではない。すで
却された以上手遅れで
るが、慶心義塾の經營
かつての地元の協力や
氏の善意を汲み、地域
関わりを真剣に考えて
かつたと市民は遺憾
つている。

して掲げ、行政と市民インター^フエイスの役使命としているので、同じ、これからのは同じ、少しだけ良い方向に進と祈りたい。

3. 慶應高校の土地は、ついで電力界に君臨した安左エ門氏が電力の研究開発所「東邦産業研究所」設立した跡地である。戦乱の時期があつたが、的には松永氏の砦取りつて、慶應義塾への寄實現し、彼はその念願を達成した。広大な研究所は地元の地主の所有權で、開設に協力して、



からだを鍛ひさせないための食生活②

鍛からまもる

n・3系脂肪酸

東京薬科大学薬学部
菊川清見

酸素は活性酸素になつてからだを鍛びさせてるので、酸素を多量に消費する過食と過度の運動はひかえる方がよいというお話をしました。

大気下の試験管のなかの実験では、活性酸素はからだの成分の遺伝子「DN A」、酵素を形づくる「タンパク質」、細胞を形づくる「脂質」を傷つけること

でも脂質が最も傷つきやすいです。食物の油は含まれている

性酸素による傷つきやすさ

と栄養価が異なっています。脂肪酸には、飽和脂肪酸、不飽和脂肪酸（n・9系オレイン酸、n・6系リノール酸、n・3系ノル酸、EPA、DHA）があります。大気下での酸化は、n・3系、n・6系、n・9系（べにばな油、大豆油、コーン油）とn・6系の順で、n・3系が最も酸化しやすいのです。豆油（オリーブ油、高オレイン酸べにばな油）で、n・3系のしそ油はドレッシングの順で、n・3系が最も酸化しやすいのです。

でんぶら、炒めもの、ドレッシング

でんぶらには酸化を受けやすく不適です。

世界中の油の酸化の研究者達は、からだのなかでもn・3系が最も酸化されやすく、生じる酸化物が動脈硬化などの原因になると考えました。私たち、酸素分圧が10分の1も低いからだのなかでは大気下と同様に酸化が起つるはずはないとも考え、動物にn・6系とn・3系を多量に含む食餌を食べさせて、からだの中で発生した活性酸素による脂質の酸化度を比較しました。予想どおり、両群に差は認められませんでした。

私たちの食生活においては、1日1回は魚を食べます。

石鹼洗剤工業会、日本石鹼洗剤工業組合は、家庭用洗剤への使用を自粛し始めています。

畜肉にはn・6系、魚肉にはn・3系、食用油にはn・9とn・6系が大部分を占めています。現在の日本人は畜肉とn・6系の多い食用油を多量にとっていて、n・6系の摂取量は必要量の5~6倍もとつて

いるといわれています。

日本脂質栄養学会（会長は浜崎智吾）、富山医科薬科大学教授はリノール酸のとり過ぎをさけるよう提言しており、n・6／n・3系とn・6系の多い食用油摂取量比を1~2程度にす

るとそれが望ましいとしています。

環境ホルモンは、人や野

性の動物の内分泌を搅乱し

て、生殖機能を阻害しま

される。

環境ホルモンは、人や野

性の動物の内分泌を搅乱し